

令和2年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択必修領域】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域		
講習の名称	【選択必修】学校を巡る近年の状況の変化と新学習指導要領への対応		
開設日	令和2年8月29日(土)	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼・小・中・高・特支教諭	受講人数	80人
講習の形態	インターネット講習		
担当講師	岡 陽子、津村聡		
講習のねらい・到達目標	講習全体を通して、児童生徒を取り巻く社会の変化や近年の学校の状況変化及びその背景や要因、新学習指導要領についての理解を図る。		
講習内容	社会の変化に伴う近年の学校の状況変化及びその背景や要因を考察するとともに、ICT利活用教育をはじめとした学校教育の今後の動向について考察する。また、新学習指導要領を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導や学習評価の在り方などについて考察する。		
評価方法・基準	成績評価は、試験の成績や講習への参加状況から総合的に判断します。評価基準は、総合点で60点以上で合格とします。		
	認定試験に関して	試験問題は講習日当日にメールにて送付します。解答は受験者本人が自署にて行う。提出は郵送にて行う。	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00～10:30 (90分)	津村 聡	ICTを利活用した教育の推進について、国及び県の動向を踏まえ、学校教育における教育の情報化の基本的事項を知る。	
II 10:45～12:15 (90分)	岡 陽子	学校教育を巡る近年の様々な状況の変化について、教員・児童生徒・保護者に関する調査や各種統計等をもとに、その背景や要因、今後の動向について考察する。	
12:15～13:15	昼休み		
III 13:15～14:45 (90分)	岡 陽子	新学習指導要領に焦点を当て、中央教育審議会等の最新情報を基に、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導や学習評価の在り方などについて考察する。	
IV 15:00～16:30 (90分)	岡 陽子	筆記試験 【資料持ち込み(不可) ※客観(選択)テストを中心とする】	
受講(視聴)に当たって準備しておくもの			
予習について			
受講上の注意	令和元年度講習「【選択必修】学校を巡る近年の状況の変化と新学習指導要領改訂の動向」と内容が重複します。		